

旧大町北高等学校サウンディング型市場調査の結果について

高校教育課

1. 現地説明会

期間：令和3年7月30日（金）

場所：旧大町北高等学校

参加者：11者

2. 対話

期間：令和3年10月19日（火）～令和3年10月21日（木）

参加者：6者（経営コンサルタント業、建設業、建築・電気工事業、デザイン・広告業等）

対話内容：地域の活性化に貢献できる利活用のアイデア等について

3. 対話による調査結果

（1）主な提案内容

① 参加者A

提案コンセプト：IT利活用による地域活性化

事業内容：滞在可能型のシェアオフィス・テレワークオフィスの整備

ターゲット：大町市外に拠点を置く企業、移住検討者等

② 参加者B

提案コンセプト：子育て支援住宅の建設による地域貢献

事業内容：子育て支援住宅の建設・運営

ターゲット：子育て世代

③ 参加者C

提案コンセプト：利活用事業と公共施設の指定管理の連携

事業内容：防災道の駅や地域交流施設の整備及び指定管理

ターゲット：地域住民等

④ 参加者D

提案コンセプト：地域活性化

事業内容：多目的施設や大型駐車場の整備

ターゲット：地域住民、観光客

⑤ 参加者E

提案コンセプト：「しあわせ信州創造プラン2.0基本計画」に基づいた地域の課題解決

事業内容：コワーキングスペースやスポーツ施設、専門学校等の整備及び指定管理

ターゲット：県外企業、地域住民等

⑥ 参加者F

提案コンセプト：地域住民×外部の方の交流施設

事業内容：サテライトオフィス・宿泊施設・カフェ等の複合施設の整備

ターゲット：県外企業、リモートワーカー、地元住民等

(2) 活用する場合の課題・条件等

- ・道路やインフラの整備 ・施設整備費や運営費等の資金調達 ・耐震補強工事
- ・他自治体・民間企業との連携 ・法的な制限等

(3) 活用するにあたっての県への要望

- ・財政支援 ・土地・建物の整備（除却・耐震化工事含む）
- ・企業等が参入しやすい公募条件

(4) その他の意見

- ・各関係機関と連携し、複数の事業を展開していくことが有効。
- ・土地を細かく切り売りする方法は、有効活用という観点では、惜しい。

4. サウンディング型市場調査の結果を踏まえて

参加事業者からいただいた貴重なご意見・ご提案を参考に、利活用方策の検討を進めてまいります。